企業型DC(401k)加入職員のみなさまへ

北洋銀行

iDeCo（イデコ）同時加入のご案内

＊iDeCoは「個人型確定拠出年金の」愛称です

2022年10月より、企業型DC加入者の方も原則 iDeCoに加入できるようになりました！

老後にそなえ、いまから

企業型×iDeCoのハイブリッド貯蓄！

老後の豊かさをさらにアップ！

☞ たとえば、こんな方にiDeCoがおススメです

会社から毎月掛金を受け取っているけど
老後に向けて自分でも積み立てたい

マッチング拠出(＊1)よりも**iDeCoのほうが**
多く積み立てられるなら切り替えたい

＊1：マッチング拠出採用企業ではマッチング拠出とiDeCo加入のいずれかを選択できます

※ 企業型DCの導入形態により、上記の意向に合わない場合があります。導入形態はご自身の勤務先でご確認ください

☞ iDeCoで拠出できる掛金額は、以下の範囲です（千円単位）

5.5万円 ー（各月の企業型DCの事業主掛金額＋DB＊2の掛金相当額）

ただし、上限額は5千円以上2万円（年額24万円）(＊3)

＊2：DB等とは、確定給付企業年金(DB)、厚生年金基金、私立学校教職員共済を指します

＊3：5.5万円 －各月の企業型DCの事業主掛金額＋DBの掛金相当額が5千円未満となる方はiDeCoに加入できません

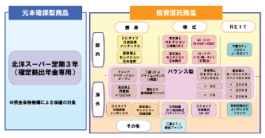
☞ 企業型DCとiDeCoのちがい

	【企業型DC】	【iDeCo】
掛金額	勤務先ごとに拠出額が 定められています	個人ごとに上限額が異なります 本紙オモテ面をご参照ください
加入上限年齢	勤務先ごとに定められています （範囲：59歳11ヶ月～69歳11ヶ月）	厚生年金保険料を納めている限り 最長64歳11か月まで加入できます
受取り可能年齢	加入上限年齢以降に受取りできます	60歳より受取りできます
	【共通】ただし、原則10年間の加入期間(通算加入等期間)が必要です	
手数料負担者	会社が負担しています	個人負担となります
運用商品	勤務先のDCプランで定められた ラインアップから選択します	加入される運営管理機関のiDeCoプランで 定められたラインアップから選択します
住所/名義変更など 各種届け出	勤務先へ届け出します	加入される運営管理機関へ 自ら届け出が必要です
税制優遇	【共通】・1月～12月の拠出掛金全額がその年の所得控除に適用されます ・運用による利息や運用益は非課税となります ・60歳以降の年金資産受取り時、一括で受取る場合は退職所得控除、 年金として分割で受取る場合は公的年金等控除が適用されます	

☞ 北洋のiDeCoは、ここがいいデコ

お申し込みは
Webで完結

豊富な商品
ラインアップ



お手頃な
手数料設定

スマホで
状況確認

運用のキホンは
窓口でご案内

☞ iDeCoをもっと知りたい！便利サイトのご案内

北洋銀行
iDeCo（イデコ）サイト

「**Web手続き・資料請求**」ボタン(＊4)
から**Web申込**または**申込書類お取り寄せによる郵送申込**ができます！
＊4：提携先サイトに接続します

【iDeCo公式サイト】
動画・マンガでわかるiDeCo

【iDeCo公式サイト】
かんたん税制優遇シミュレーション

【NPO法人DC・iDeCo協会】
iDeCo同時加入説明動画

【厚生労働省】
公的年金シミュレーター

■iDeCoは原則60歳まで中途脱退や引き出しができません。手数料や運用結果次第で受取額が掛金総額を下回ることがあります
■本資料はiDeCoの説明、加入の推奨を目的に作成しています。ご加入時は運営管理機関提供の資料等を十分にご確認ください
■本資料は㈱北洋銀行が独自に作成、内容・見解は作成時点(2023年1月)のものであり今後予告なく変更される場合があります